

新着図書



「精神科医がつかっている『ことば』セラピー」

上月 英樹 (著) さくら舎 (出版)

「仕事を楽しみならば人生は楽園だ。仕事が義務ならば人生は地獄だ」精神科の著者が、実際に治療につかっている有効な「ことば」や、精神的に弱った人を癒してきた「ことば」を厳選して紹介する。

「ぼくらの災害サバイバルBOOK」

「地震」「水害」…もしもにそなえる！

国崎 信江 (監修) 主婦の友社 (編) 主婦の友社 (出版)

地震、大雨、台風…。恐ろしい自然災害で生きのびるには、正しい防災知識を身につけて、しっかり準備し、いざという時に素早く行動にうつすことが大事。防災の知識をクイズとイラストでわかりやすく伝える。

「たかのびょういんのでんちゃん」

菅野 博子 (文・絵) 高野 己保 (原案) 岩崎書店 (出版)

東日本大震災から8年。大きな地震、津波、突然の停電…。あの時、ちいさなヒーローが病院を救った！福島第一原発から22キロの病院で、残された患者や病院スタッフとともに戦った、古い発電機のお話。

リサイクル市開催！

図書室で不用になった本をさしげます！
(主に児童書。) お一人10冊まで。

3月30日(土)
午前10時～

おでかけ絵本室

図書室の絵本が、館内のたたみの部屋 (創作室) へおでかけする、**〈おでかけ絵本室〉**を開室します。

3月26日(火)～4月15日(月)



お知らせ

「ちゅうりっぷの会」による

乳幼児のためのおはなし会

日時 3月27日(水) 午前10時30分～

場所 中央公民館 視聴覚室

対象 未就園児

大型絵本・パネルシアターなど親子でお楽しみください！

図書室利用案内

開室時間

●月曜日～土曜日 午前9時30分～午後6時
(土曜日は午後5時)

●日曜日・祭日 午後1時～午後5時

*お一人 5冊まで 2週間借りられます

立科町公民館 (教育委員会 社会教育人権政策係) 電話 88-8417 有線 4000

ボランティアで保育園を サポートしていただける方を募集中

たてしな保育園

時代の流れと共に、子育てをめぐる環境が大きく変化している昨今、子育てする上で、「地域の皆さんの支えの力」が大切であると言われてしています。

保育園では子育ての支えとなるボランティアを募り、折々に保育活動のお手伝いをしていただくなかで、子ども達の「人と繋がる力」、「豊かな心」を育てていきたいと考えています。

ご協力を頂ける方は、たてしな保育園までご連絡をお願いします。

- ・性別、年齢は問いません。
 - ・子どもの好きな方、伝承遊び等好きな方、野菜作りの好きな方、モノ作りの好きな方、など
 - ・行事に参加できる方 (焼き芋大会、お餅つき、クリスマス、どんど焼き、豆まき)
- (詳しくは、保育園まで問い合わせてください。)

●お問合せ先 たてしな保育園 電話 56-0022 有線 2100